

提案型共同研究募集要項

日本下水道事業団
技 術 戦 略 部

日本下水道事業団（以下、「JS」という。）では、地方公共団体のニーズに応える技術の開発・実用化を促進するとともに、下水道事業全体の発展に寄与することを目的として、共同研究の実施を希望する方（以下、「応募者」という。）が提案する共同研究課題について、JS と応募者が共同で調査研究を行う「提案型共同研究」を実施しています。

1. 提案型共同研究の選定要件

JS では、JS における技術開発の基本的な方針や方向性、具体的に取り組むべき技術分野や開発課題、実施方策などについて、「JS 技術開発基本計画（4 次計画）」を策定しています（計画期間：平成 29 年度～令和 3 年度）。また、JS の 2 つの役割である「下水道ソリューションパートナーとしての総合的支援」、「下水道ナショナルセンターとしての機能発揮」を着実に遂行するため、JS 自らの財源を確保して調査研究を実施し、地方公共団体や下水道界全体に成果を還元できるよう、具体的な調査研究事項や必要な施設整備について、「基礎・固有調査研究の中期計画」（計画期間：同前）を策定しています。

JS では、これらの計画に則り、調査研究を効率的かつ効果的に実施し、地方公共団体や下水道界全体への着実な技術還元を図るため、その実施内容のうち、民間企業等が保有する技術の積極的な活用や、民間企業等における技術開発を誘導することにより、実用化を促進すべき技術分野として『**共同研究重点分野**』を定め、重点的かつ優先的に共同研究を実施することとしています。

提案型共同研究については、応募者が提案する共同研究課題が共同研究重点分野のいずれかに適合することを選定要件としています。共同研究重点分野への適合については、応募時に提出して頂く技術資料において、応募者に説明を求めるものとします。

上述した共同研究重点分野への適合に加えて、技術資料に基づいて、提案技術内容、研究方法・手法、期待される成果、実用化の可能性の観点から評価を行って、共同研究者の選定を行います。

なお、共同研究重点分野や JS 技術開発基本計画、基礎・固有調査研究の中期計画については、JS のホームページで公表しています。

2. 応募方法

応募者には、次に掲げる書類を提出して頂きます。

2. 1 共同研究提案申請書

別添様式（別記第4）により A4 用紙 1 枚で作成して下さい。

複数者が共同で申請する場合は、申請者名・代表者氏名・住所は全ての者について記載し、全ての者について押印して下さい。なお、事務担当者及び連絡先は、代表一人のみ記載して下さい。

2. 2 技術資料

次に掲げる項目について記載した技術資料を A4 版で作成して下さい。

なお、様式は自由ですが、技術資料の大項目は、次に掲げる 1) ～13) の項目名のとおりとして下さい。

1) 共同研究課題名

応募者が提案する研究課題の名称を記載してください。

2) 研究開発目標

応募者が想定する研究開発目標を具体的（可能な限り定量的に）かつ簡潔に箇条書き等で記載して下さい。

3) 共同研究の内容・目的

応募者が提案する共同研究課題について、以下の事項を記載して下さい。

なお、国土交通省が実施する下水道革新技术実証事業等への共同応募の提案を目的とする場合には必ず、その旨、ならびに、JS との共同応募を希望する理由を明記してください。

- 共同研究の背景（社会的ニーズ、従来技術における課題等）
- 共同研究の内容（提案技術の概要、提案技術における課題解決策等）
- 共同研究の目的（提案技術の開発要素、共同研究における検証事項等）
- その他必要な事項

4) 共同研究重点分野への適合

応募者が提案する共同研究課題について、応募者が適合すると考える重点分野を一つ明示し、応募者が当該重点分野に適合すると考える理由について、3) で記載した共同研究の背景・内容・目的を踏まえ、記載して下さい。

5) 提案技術の詳細

応募者が提案する技術について、以下の事項を記載して下さい。なお、記載事項については、共同研究課題の内容や提案技術に応じて、適宜追加等を行って下さい。

- 提案技術の原理、構成、フローシート等
- 提案技術の適用範囲、導入推奨条件等
- 従来技術との比較
- 提案技術の導入効果（従来技術に対するコスト削減効果、省エネ効果等）
- 提案技術の開発状況、開発上の課題
 - 提案技術について、他機関との共同研究や国等からの委託研究等の実績がある場合には、当該実績の概要を示すとともに、本提案との関係や成果の取扱い等について記載すること。
- 提案技術の市場性（例：適用範囲に合致すると想定される処理場数）
- 提案技術の普及展開策（現時点で応募者が想定する普及展開策を記載）
- 関連する特許等の取得状況（特許番号、発明の名称等を記載）
- その他必要な事項

6）研究計画

応募者が想定する研究計画について、以下の事項を記載して下さい。

- 検証評価項目、検証評価方法
- 使用する実験施設・装置・器具等
- 実験方法（実験条件、測定項目・方法等）
- 応募者と JS の役割分担
 - 複数者が共同で申請する場合、各者の役割分担を明確にして下さい。
- その他必要な事項

7）研究の実施場所

JS 技術開発実験センター（栃木県真岡市）の利用を希望される場合は、利用施設（実験フィールド、多目的水槽等）及び利用期間を記載して下さい。

JS 技術開発実験センター以外の場所で実験を行う場合には、実施予定場所（処理場名等）、ならびに、所有者との調整状況について記載して下さい。未定の場合は、その旨を記載して下さい。

8）研究実施期間及び年次計画

応募者が想定する研究実施期間、ならびに、各年度の研究スケジュールを記載して下さい。

研究実施期間については、実験データ等の取得完了後、データの整理・解析、研究成果の評価、報告書の取りまとめの期間を考慮し、適切に設定して下さい。

また、研究スケジュールについては、主要な研究実施項目毎に示して下さい。

9）研究成果の公表方法

応募者が想定する研究成果の公表方法（学会発表、論文発表、プレスリリース、特許取得等）について記載して下さい。

JS では、共同研究開始後、ホームページ上に共同研究課題名、共同研究者名、共同研究概要を掲載するとともに、共同で作成したリーフレットを公表します。これらの

掲載等を希望しない場合には必ず、その旨および理由を記載して下さい。

10) 研究代表者及び研究担当者

複数者が共同で申請する場合、全ての者について記載して下さい。

11) 連絡担当者及び連絡先

複数者が共同で申請する場合、全ての者について記載して下さい。なお、連絡先については、住所、電話番号、電子メールアドレスを記載して下さい。

12) その他

特記すべき機構があれば、自由に記載して下さい。

13) 添付資料

提案する共同研究課題に関して、既往の実験データ、発表論文等があれば、適宜添付して下さい。

2. 3 技術概要書

提案技術の概要を、別添様式により A4 用紙 1 枚で作成してください。なお、提案技術の概要は、従来技術との相違点等、提案技術が十分に把握できるものとして下さい。

3. 受付期間及び受付場所等

3. 1 受付期間

随時(土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日))を除く毎日、午
前9時から午後5時30分)

3. 2 受付場所

下記まで持参又は郵送して下さい。なお、ファックス、メールでは受け付けません。

〒113-0034 東京都文京区湯島二丁目31-27 湯島台ビル3階

日本下水道事業団 技術戦略部 技術開発企画課

3. 2 提出部数

- | | |
|-------------------|----|
| ● 共同研究提案申請書（別記第4） | 1部 |
| ● 技術資料 | 1部 |
| ● 技術概要書（別添様式） | 1部 |
| ● 会社定款又は会社経歴書 | 1部 |

4. 共同研究者の選定審査に要する費用

国土交通省が実施する下水道革新的技術実証事業等への共同応募を目的とするものを除き、共同研究者の選定結果の通知後、JSからの請求に基づき、下記の費用を応募者に負担頂きます。なお、共同研究者に選定しなかった場合には、請求しないものとします。

- 共同研究者選定審査料：100 万円（税別）

5. その他

- 1) 応募者に対して、提案内容に関するヒアリングを実施します。ヒアリングの詳細な日時、場所、実施方法等については、後日通知します。
- 2) 共同研究者の選定結果は、決定後、応募者に文書にて通知します。
- 3) 提出された技術資料については、共同研究者の選定のみにより、その他の用途には用いません。また、その取扱いについては、応募者の知的財産権の保護に十分な配慮を行いますので、必要と認める場合には、技術資料の提出の際に申し出て下さい。

6. 問合せ先

本要項、その他共同研究者募集全般についてのお問い合わせは下記にお願いします。

日本下水道事業団 技術戦略部 技術開発企画課

TEL 03-6361-7849

別記第 4

令和 年 月 日

日本下水道事業団

理事長 辻原 俊博 殿

申 請 者 名

代表者氏名

印

住 所

共 同 研 究 提 案 申 請 書

日本下水道事業団との共同研究を実施したいので、下記のとおり、提案します。

記

1 共同研究課題名

2 技術資料（別添）

3 会社定款又は会社経歴書（別添）

4 事務担当者名及び連絡先

- ・ 担当者（所属、氏名）
- ・ 住所
- ・ 電話、FAX、電子メールアドレス

5 特記事項

技術資料の扱いについてなど、特に申し出るべき事項があれば記入して下さい。

No.	*
-----	---

技 術 概 要 書

1. 応募者名

2. 共同研究課題

3. 研究開発目標

4. 提案技術の概要

- | | | |
|--|---|--------|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 技術の概要 (2) フローシート (3) 適用範囲 (4) 効果 (5) | } | 記載内容の例 |
|--|---|--------|

注1) *は空欄のままにしてください。

注2) 必ずA-4用紙1枚に見易くまとめて下さい。

注3) フォントはMS明朝、フォントサイズは11にしてください。